令和4年度 業績優秀者返還免除申請書

曲立行政法人 日本学生支援機構理事長殿 ・本申請書記載内容に相違ありません。 ・特に優れた業績による返還免除を申請します。 ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。 フリガナ 氏 名 大 学 院 名 果								令和	年	月	H
日本学生支援機構理事長殿 ・本申請書記載內容に相違ありません。 ・特に優れた業績による返還免除を申請します。 ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。 フリガナ 氏 名 大 学 院 名 果	独立行政 法人							11 J.H	+	Л	Н
・本申請書記載内容に相違ありません。 ・特に優れた業績による返還免除を申請します。 ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。 フリガナ 氏 名 大 学 院 名 果 当 の 課程 の □を □ 修士(博士前期)課程 □ 専門職学位課程 □ 博士(博士後期)課程 ■ にしてください											
・特に優れた業績による返還免除を申請します。 ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。 フリガナ 氏 名 大 学 院 名 果 当 の 課程 の □を □ 修士 (博士前期) 課程 □ 専門職学位課程 □ 博士 (博士後期) 課程 ■にしてください □ 修士 (博士前期) 課程 □ 専門職学位課程 ■ 定してください □ 修士 (博士前期) 課程 ■ 学 生 番 号 6 □ 0 6 □ 生 年 月 日 昭 和 年 月 日 大学院における研究課題等											
・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。 フリガナ 氏 名 大 学 院 名 果	・特に優れた業績による返還免除を申請します。										
大学院における研究課題等 スリガナ 氏 名	・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた	特に優れた	業績に	こよる	返還免	除に	.関す	一る調査	査を行うと	こきには、	
氏 名 大 学 院 名 研究科名・専攻名 学 籍 番 号 選 学 生 番 号 6 0 6 女 学院における研究課題等 氏 名 中門職学位課程 □ 博士 (博士後期)課程 学 籍 番 号 生 年 月 日 昭和 平成 年 月 日 大学院における研究課題等											
大 学 院 名 R											
果	E	氏 名	1								
果											
※当の課程の口を口修士(博士前期)課程 □ 専門職学位課程 □ 博士(博士後期)課程 研究科名・専攻名 学籍番号 ※学生番号6 06 単生年月日昭和平成年月日 大学院における研究課題等	大 学 院 名										
※当の課程の口を口修士(博士前期)課程 □ 専門職学位課程 □ 博士(博士後期)課程 研究科名・専攻名 学籍番号 ※学生番号6 06 単生年月日昭和平成年月日 大学院における研究課題等						- 1					
研究科名・専攻名 学籍番号 文学生番号6 06 大学院における研究課題等	該 当 の 課 程 の □ を┃□ 修士(博士前期)課程 ┃[□ 専門職	学位	課程				博士	(博士後	期)課	程
英学生番号6 06 女学院における研究課題等	■ にしてください		1								
選 学 生 番 号 6 0 6 生 年 月 日 昭和 平成 年 月 日 大学院における研究課題等	研究科名・専攻名		学	籍	番	号					
* 字 生											
大学院における研究課題等	形 学 生 釆 号 6 0 6 0 6 0 6 0 6 0 6 0 0 6 0 0 6 0 0 6 0 0 0 6 0		生	年.	日	Н			在	日	Ħ
概					71	I	平	成	—	71	Н
概	大学院における研究課題等										
要											
要 ————————————————————————————————————	lu r.										
	要										

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料(申請者の氏名が確認できるもの)を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- (2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が 3 頁以上になっても構いません。
- (3) 返還免除内定者の方は「1.学位論文その他の研究論文」に記載してください。

(3)返還免除内定者の方は「1.学位論文その他の研究論文」に記載してください。								
		業績の種類				資料番号	学校 確認欄	
		学位論文	1 – 1	<				
	学	研究論文	査読付き原著論文	受賞·表彰	 ※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に ○を記載してください。 ※①著者名、②論文名、③学術雑誌名(該当頁)、④発行日、⑤ その他「掲載決定(予定)」等を記載してください。 1. ①(本人氏名、共著者名)、②「(論文名)」、 ③「(学術雑誌名)」、④(発行日) 	1-2	>	
1	位論文その他	学会での発表		0	※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載してください。 1. ①(本人氏名、共同発表者名)、②「(題目)」 ③「(会議名)」、④主催者名、⑤(発表日)、 ⑥●●ポスター賞受賞 2. ①~⑥	1 - 3 $1 - 4$	< <	
研 第	研究論文	論文及び学会での 発表により受賞ま たは表彰による機 構以外の給付奨学 金の獲得や外部資 金の獲得	●●財団 (資料		>			
		日本学術振興会の 特別研究員に採 用、または、民間 財団等が公募して いる競争的資金を 獲得することによ り奨学金を辞退			の特別研究員DC2に採用され、奨学金を辞退した。 研究員 証明書」など)		>	

		業績の種類	資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第1 6条に定める特定の 課題についての研究 の成果	大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。		
3	大学院設置基準第1 6条の2に定める試 験及び審査の結果	大学院設置基準第16条の2は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。		
4	(専攻分野に関連した)著書、データ た)著書、データ ベースその他の著作 物(1及び2に掲げる ものを除く)			
5	発明	※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を 記載し、発明(考案)者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番 号、登録日等を記載してください。		
6	授業科目の成績	成績証明書 ●●証明書など	6-1 $6-2$	ンン
7	研究又は教育に係る 補助業務の実績	※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも 一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみに してください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。		
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表 会における成績	※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位(●●人中●位)などを記載してください。 ※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。		
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技 会における成績	※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位(●●人中●位)などを記載してください。 ※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。		
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)			